

2024年11月5日

各位

会社名 株式会社レナサイエンス
代表者名 代表取締役社長 古田 圭佑
(コード:4889 東証グロース)
問合せ先 管理部
(TEL. 022-727-5070)

Taipei Medical University (TMU) -Biotech 社 (台湾) との

PAI-1 阻害薬 RS5614 における共同開発契約締結のお知らせ

当社は、台湾医科大学の100%子会社である Taipei Medical University (TMU) -Biotech 社と PAI-1 阻害薬 RS5614 の臨床開発及び事業化について共同開発契約を締結しましたので、お知らせいたします。

当社と TMU-Biotech 社は AI を活用する SaMD のパイプラインの事業化を共同で図るために、「Taipei Medical University (TMU) -Biotech 社 (台湾) とのプログラム医療機器における共同開発契約締結のお知らせ」で合意し、2024年8月30日に開示しております。この度、連携をさらに医薬品開発事業にも広げ、台湾における PAI-1 阻害薬 RS5614 の臨床開発及び事業化においても連携することで合意しました。

現在、RS5614 における日本国内の臨床試験（医師主導治験）としては、がん領域では慢性骨髄性白血病（CML：前期及び後期第Ⅱ相試験終了、第Ⅲ相試験実施中）、悪性黒色腫（メラノーマ：第Ⅱ相試験終了、第Ⅲ相試験準備中）、非小細胞肺癌（第Ⅱ相試験実施中）及び皮膚血管肉腫（第Ⅱ相試験実施中）を対象とし、呼吸器疾患では COVID-19 に伴う肺傷害（前期及び後期第Ⅱ相試験終了）、全身性強皮症に伴う間質性肺疾患（第Ⅱ相試験実施中）及び抗がん剤による間質性肺炎（非臨床試験予定）を実施しております。

TMU-Biotech は、台北医学大学（TMU）（<https://eng.tmu.edu.tw>）で研究開発される医療シーズの事業化を目的とした TMU100%の子会社です。TMU-Biotech 社は1960年に設立された台湾でトップクラスにランクされる私立医科大学で、ベッド数は3,000床を有しております。

RS5614 の海外展開は非常に重要な戦略と位置付けており、台湾での臨床開発・事業化を足掛かりに、海外へさらなる展開をしたいと考えます。

なお、本件による業績への影響は現時点では特にありません。

提携の相手先の概要

(1)	名 称	TMU-Biotech	
(2)	所 在 地	No. 338, Jingxin St., Zhonghe Dist., New Taipei City 235, Taiwan	
(3)	代表者の役職・氏名	Chairman Tso-Hsiao CHEN	
(4)	事 業 内 容	台北医学大学の医療シーズの事業化	
(5)	資 本 金	非公表	
(6)	設 立 年 月 日	非公表	
(7)	大株主及び持株比率 (2023年9月末現在)	Taipei Medical University 100%	
(8)	上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	なし
		人 的 関 係	なし
		取 引 関 係	なし
		関連当事者へ の該当状況	なし